

謝辞

第六十三回全国国保地域医療学会が無事終了いたしました。数年前から準備を進めてきましたが、実現に向け協賛、協力、後援等様々な形でご尽力いただいた官公庁・企業・団体等の皆様、本当に有難うございました。

主催者を代表して関係者の皆様にお礼申し上げます。

学会には、1058人の参加と227件の発表があり、いずれも当初想定を大きく上回りました。

また、四年ぶりの交流会にも412人と多くの参加をいただきました。

特に今回は医療職の学生さんに呼びかけ113人の参加をいただきました。地域医療の現場の声やナマの議論から大いに学び刺激を受けてもらいたいという趣旨からです。

いずれも予想以上の賑わいに、運営側として心が熱くなりました。

そして、連日の運営に必要な130名のスタッフは、福井県国保連の職員を核に、県内市町の職員の皆様、東海北陸の国保連合会の皆様、次期開催の岩手県国保連から応援いただきました。スタッフ業務に精励いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、派遣くださった職場の方々に感謝申し上げます。

参加された皆様には、どうか今学会で獲得された知見や人脈を今後の職務にご活用いただきますよう祈念申し上げます。

今夏リニューアルした福井県恐竜博物館や火曜サスペンスでおなじみの東尋坊、ステイブジョブズも憧れたと言われる大本山永平寺、解体新書の杉田玄白や魯迅の恩師の藤野厳九郎など地場の素材は堪能いただきましたでしょうか。十一月には越前ガニも解禁となり炬燵に似合う水ようかんもこれからです。石墨慶一郎博士がコシヒカリを生んだ福井の地酒はいかがでしたでしょうか。

来春3月には北陸新幹線が敦賀まで開業します。ぜひともまたの来福をお待ちしております。

福井県国民健康保険団体連合会

理事長 南 英治